

製品名: AMBRA1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06821**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	AMBRA1 KIAA1736
別名	autophagy/beclin-1 regulator 1
遺伝子 ID	55626.0
SwissProt ID	Q9C0C7
免疫原	AMBRA1 の合成ペプチド

背景

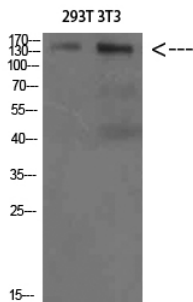
機能: オートファジーと神経系の発達を制御する。ニューロン発達中のタンパク質代謝の制御におけるオートファジー、および正常細胞の生存と増殖の制御に関与する。類似性: 3つのWD リピートを含む。サブユニット: BECN1 と相互作用する。おそらく

BECN1 および PIK3C3 と複合体を形成する。機能: オートファジーと神経系の発達を制御する。ニューロン発達中のタンパク質代謝の制御におけるオートファジー、および正常細胞の生存と増殖の制御に関与する。類似性: 3つのWD リピートを含む。サブユニット: BECN1 と相互作用する。おそらく BECN1 および PIK3C3 と複合体を形成する。

研究分野

オートファジー

画像データ



293T 3T3 細胞を AMBRA1 ポリクローナル抗体 (1:500 希釈) を用いてウェスタンブロット分析した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。